

第5-14表 規模間賃金格差（産業計）

Table 5-14: Wage gap by establishment size in all industries

(1,000～=100)

事業所・企業規模(人)		計(5～)	5～29	30～99	100～499	500～999	1,000～
日本 (製造業/manufacturing)	JPN	69.6 (76.2)	58.6 (61.9)	68.1 (67.7)	78.5 (79.1)	89.1 (88.1)	100 (100)
establishment size(employees)		計(10～)	10～49	50～249	250～499	500～999	1,000～
アメリカ (製造業/manufacturing)	USA	64.7 (64.5)	50.3 (46.3)	59.5 (55.2)	72.4 (64.0)	86.4 (71.5)	100 (100)
イギリス	GBR	58.0	50.6	82.9	62.0	86.1	100
ドイツ	DEU	85.3	—	—	92.5	—	100
フランス	FRA	81.8	76.0	82.5	83.7	100.2	100
イタリア	ITA	86.0	—	—	85.4	68.9	100
オランダ	NLD	40.5	62.3	62.6	42.4	44.1	100
デンマーク	DNK	101.4	121.6	106.0	125.7	—	100
スウェーデン	SWE	82.8	79.9	84.4	89.0	—	100
フィンランド	FIN	99.9	90.3	103.5	104.1	137.7	100
ノルウェー	NOR	79.6	93.4	81.5	103.4	95.4	100

資料出所 日本:厚生労働省(2013.2)「平成24年毎月勤労統計調査確報」

アメリカ:BLS(2013.9) *Quarterly Census of Employment and Wages*

欧州:Eurostat(2013.8) *Structure of Earnings Survey 2010*

- (注) 1) 規模区分は日本とアメリカは事業所規模, EUは企業規模。
 2) 日本は常用労働者のきまって支給する給与(contractual cash earnings), EU各国は月間平均賃金総額(mean monthly earnings), アメリカは賃金総額(total wages)を雇用者数で除したのからそれぞれ指数を作成。
 3) 産業計とは, 日本は非農林漁業, アメリカは民間企業における非農林産業, 欧州は公共事業・防衛等を除く非農林水産業を対象。
 4) 日本は2012年, アメリカは2012年第1四半期, 欧州は2010年の数値。

第5-15表 所得のジニ係数

Table 5-15: Gini coefficients of income inequality

		1985年頃 around 1985	1990年頃 around 1990	1995年頃 around 1995	2000年頃 around 2000	2000年頃 around 2005	2010年
日本 ¹⁾	JPN	0.304	—	0.323	0.337	0.329	0.336
アメリカ	USA	0.340	0.349	0.361	0.357	0.380	0.341
イギリス	GBR	0.309	0.355	0.337	0.352	0.335	0.380
ドイツ	DEU	0.251	0.256	0.266	0.264	0.285	0.286
フランス	FRA	—	—	0.277	0.287	0.288	0.303
イタリア	ITA	0.287	0.275	0.326	0.321	0.330	0.319
スウェーデン	SWE	0.198	0.209	0.211	0.243	0.234	0.269
韓国	KOR	—	—	—	—	0.306	0.310
オーストラリア	AUS	—	—	0.309	0.317	0.315	0.334

資料出所 OECD Database“Income Distribution and Poverty” 2013年10月現在

(注) 1) 日本の2010年は2009年の値。

(参考)

		2000	2005	2008	2009	2010	2011年
日本	JPN	0.3997	0.3948	0.4041	0.3950	0.3958	0.4029

資料出所 厚生労働省(2012.7)「平成23年国民生活基礎調査」

(注) ジニ係数とは, 所得分配の不平等度を表す指標である。ジニ係数が0に近づけば平等に近づき, 1に近づけば不平等の度合が増す。ここでは再配分後の年間所得を対象としている。日本の2010年値は岩手・宮城・福島の3県を, 2011年値は福島県を除く。